第１章　業務の内容

　　１．１　業務題目

　　１．２　実施担当者

　　１．３　業務の目的

　　１．４　業務の実施内容

第1章　業務の内容

1．1　業務題目

「平成20年度若松地区合同防災訓練」企画運営等業務委託

1．2　実施担当者

　工学院大学建築学科　教授　　久田　嘉章（総括）

　工学院大学建築学科　准教授　村上　正浩（若松地区合同防災訓練の企画運営）

1．3　業務の目的

阪神・淡路大震災では、震災直後の応急対応(初期消火、救出・救護、安否確認、要援護者の避難支援など)などの緊急活動を行う上で、自治体と地域住民による自助と共助の重要性が改めて確認された。一方、阪神・淡路大震災では警察・消防・自治体など公的機関に電話や駆け込みによる救援要請が殺到し、被害の全体像を把握できないまま個別対応を行わざるを得ない状況となった。そのため、最も被害が激しく情報が入手できなかった情報空白地域での対応が行えなかったなど、様々な問題が明らかとなり、災害現場の被災状況をいち早く知りうる地域住民と自治体が協働した被災情報の収集と共有の体制の構築の必要性が指摘されるようになった。

本業務では、こうした背景のもと、まず9月には防災ワークショップ（点検マップづくり）を行い、自らが住む地域・中高層マンション内の防災資源および危険箇所などを確認する。そして、11月には、その点検結果に基づいて、地震時に想定される被災状況や緊急に対応すべき状況を地域・中高層マンション内に模擬的につくりだし、その現場で利用できる防災資源を使って初期消火や救出・救護などの共助による発災対応型訓練を行い、発災対応力の向上を図る。さらに、組織的な体制のもと、地域や中高層マンション内の被災情報や安否情報、要援護者情報などの情報収集を行い、東戸山小学校避難所運営管理協議会を中心に地域本部（若松特別出張所）への情報伝達を行う。加えて、牛込消防署・消防団の協力のもと、意識啓発や防災資機材・応急救護法などの習得を目的とした総合防災訓練を行う。

1．4　業務の実施内容

　平成20年度は、戸山ハイツ東・西・北・南地区自治会および戸山3丁目南町会を対象に、以下の業務を行った（図1-1）。

(1)防災ワークショップ

実施日時：9月28日（日）　8時30分～14時30分

参加自治会：戸山ハイツ東・西・北・南地区自治会および戸山3丁目南町会

実施会場：東戸山小学校多目的室および図書室

実施内容：

①まちなかの防災資源・危険箇所の点検

②マンション内の防災資源・危険箇所の点検

③地域点検マップ作成

（まちなか点検マップ：PC利用、マンション内点検マップ：紙地図利用）

④講評会、地域の防災上の課題などについて話しあい

(2)地震防災訓練

実施日時：11月9日（日）8時30分から11時

参加自治会：戸山ハイツ東・西・北・南地区自治会および戸山3丁目南町会

実施会場：上記自治会内および東戸山小学校

主な実施内容：

フェーズ１：マンション・まちなか被災状況等把握、発災対応訓練、要援護者の安否確認

１）戸山ハイツ（東地区、西地区、北地区、南地区）

○フロアリーダー：フロア状況確認、発災対応（初期消火、応急救護）、1階集合場所へ避難誘導、マンションリーダーへ状況報告（被災状況、避難状況）

○マンションリーダー：マンション内状況把握（被災状況、避難状況）、一時集合場所へ避難誘導、発災対応（初期消火、閉塞した道路の迂回）

○民生委員：要援護者の安否確認

　２）戸山3丁目南

○ブロックリーダー：ブロック内状況確認、発災対応（初期消火、倒壊家屋からの救助、閉塞した道路の迂回）、一時集合場所へ避難誘導

○民生委員：要援護者の安否確認

フェーズ２：地区内状況把握、情報伝達（無線機→避難所本部）、避難所への避難

１）戸山ハイツ（東地区、西地区、北地区、南地区）

　　○マンションリーダー：地区リーダーへ状況報告（被災状況、避難状況）

○民生委員：地区リーダーへ要援護者の安否情報の報告

○地区リーダー：地区内状況把握（被災状況、避難状況、要援護者安否情報）、避難所本部へ情報伝達（無線機）、避難所（東戸山小学校）へ避難誘導

２）戸山3丁目南

○ブロックリーダー：地区リーダーへ状況報告（被災状況、避難状況）

○民生委員：地区リーダーへ要援護者の安否情報の報告

○地区リーダー：地区内状況把握（被災状況、避難状況、要援護者安否情報）、避難所本部へ情報伝達（無線機）、避難所へ避難誘導

フェーズ３：東戸山地区の被災状況等集約、全体像把握、情報伝達（防災無線→地域本部）

○マンションリーダー：マンション内の情報整理、代表世話人・役員へ報告

○地区リーダー：地区内の情報整理、被災マップの作成、代表世話人・役員へ報告

○民生委員：要援護者の安否確認情報の集約、安否確認表の作成

○代表世話人・役員：東戸山地区の被災状況・避難状況などの集約、（地域本部へ情報伝達（防災無線））

フェーズ４：東戸山小学校避難所運営管理協議会・牛込消防署・消防団による避難所運営訓練・会場型防災訓練

戸山ハイツ南地区

戸山ハイツ東地区

戸山ハイツ北地区

戸山ハイツ西地区

戸山3丁目南

図1-1　本業務の対象地区（図中の赤線は自治会・町会の境界を示す）